

浸透性ハイブリッドエチルシラン系撥水剤

特許 第6207859号

# サンハイドロック<sup>®</sup>L2

低温・高温環境でも施工可能

施工可能気温  $-20^{\circ}\text{C} \sim 60^{\circ}\text{C}$





# サンハイドロック®L2

コンクリート構造物の表面に塗布することで、塩害・凍害・中性化・ASR等による劣化の進行を遅らせ、コンクリート構造物を長寿命化させるハイブリッドエチルシラン系撥水剤です。

気温-20℃~60℃の低温・高温条件下においても安定して施工が可能です。

## 特長

ハイブリッド系  
特許 第6207859号

シラン系にケイ酸塩系の性質を持たせた  
**ハイブリッドエチルシラン系撥水剤**です。

低温・高温下で施工可能

気温**-20℃~60℃**の低温・高温条件下  
においても、安定して施工が可能です。

コンクリート長寿命化

塩害・凍害・中性化・ASR等による劣化の進行を  
遅らせ、コンクリート構造物を長寿命化させます。

施工・再施工が容易

施工性が高く、1回塗りで性能を発揮します。  
重ね塗りも可能です。

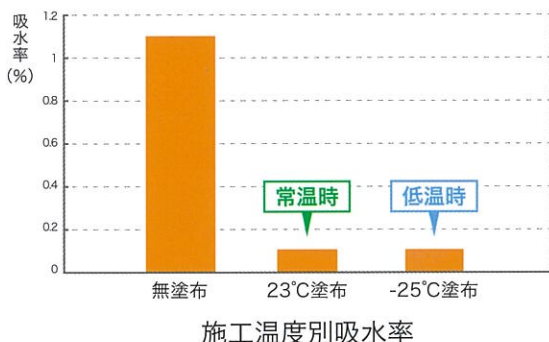
施工後の確認や点検が容易

施工前と施工後の外観は変わらないため、  
表面の状態を目視で確認できます。

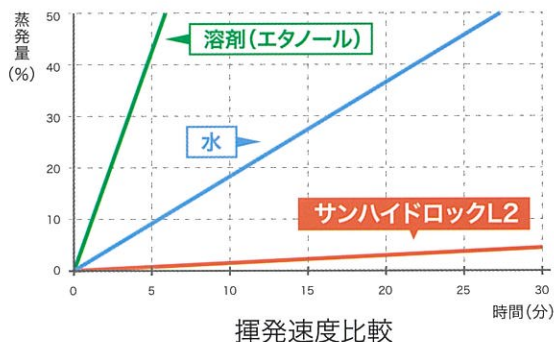
## 非常に幅広い温度で施工可能

**-20℃~60℃**

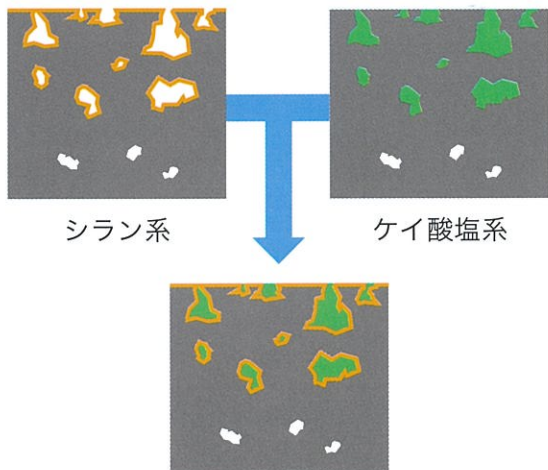
### 低温施工でも吸水率は変わりません！



### 高温時でも安定して施工可能です！



## シラン系にケイ酸塩系の特長を持たせたハイブリッド系



2つの特長を併せ持つハイブリッド系

特許技術(特許 第6207859号)により従来の  
シラン系とケイ酸塩系の特長を併せ持っています。

### ■ 水の浸入抑制

シラン系の特長である分子レベルの撥水層を形成し  
水の浸入を防ぎ、塩害・凍害を抑制します。

### ■ 空隙の閉塞

ケイ酸塩系の特長であるコンクリートの空隙を閉塞する  
効果により中性化を抑制させます。

### ■ 環境負荷低減

従来のケイ酸塩系とは異なり、アルカリを含まないため  
施工時の環境負荷を低減させます。



## 試験結果

試験項目	サンハイドロックL2試験結果
外見観察	変化なし
含浸深さ	6.5 mm
透水抑制率	グレードA
吸水抑制率	グレードA
透湿比	グレードB
中性化抑制率	グレードB
塩化物イオン浸透抑制率	グレードA

※土木学会表面保護工法指針(案)に基づく (JSCE-K571-2013)

サンハイドロックL2は  
シラン系  
ケイ酸塩系の  
評価基準を全て合格!

## 含浸深さ

1回塗りで6.5mmまで含浸!驚異の含浸性!



含浸深さ

NEXCO規格  
4mm以上

北海道開発局規格  
6mm以上

どちらにも適合しています

## 施工例



新設橋梁

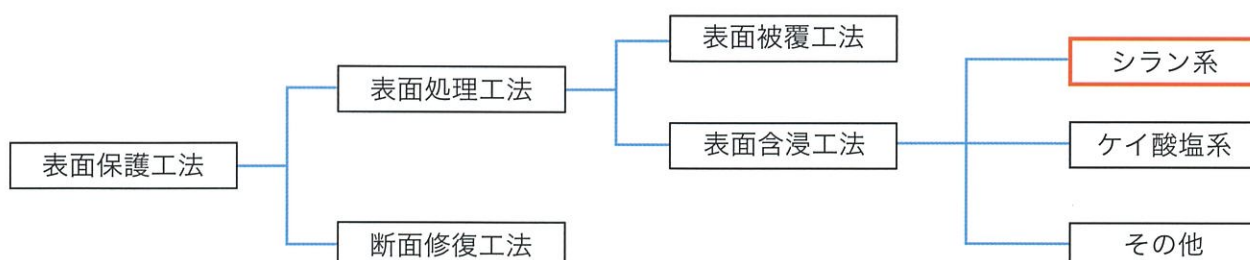


既設橋梁

施工後の撥水の様子



## サンハイドロックL2の分類



## 施工仕様

標準塗布量 …… 約0.2kg/m<sup>2</sup>

荷姿 …… 15kg/缶, 3kg/缶

### 施工用具・塗布方法

- 製品はよく振ってご使用ください。
- ローラー、刷毛、吹付け器等にて、ムラのないよう均一に塗布してください。
- 表面含水率は5%以下推奨。

### 材料の取扱・保管

- 施工時及び材料の取り扱い時は十分な換気を行ってください。
- 材料は直射日光下での保管は避けてください。
- 材料に水や異物が混入することは避けてください。

## 注意事項

- 施工用具は洗浄用アルコール等で洗浄してください。
- 施工用具等の洗浄液が河川に流出したり、土壌にしみこまないよう注意してください。
- 容器より取り出した溶液を再度容器に戻さないでください。
- 基本養生時間は24時間程度(20°C)ですが、数日は水がかからないことが望ましいです。

※記載数値等はすべて自社試験の代表値です。保証値ではありません。

※施工方法や施工条件により各々多少の幅が生じることがあります。

※不適切なご使用によって生じる障害に対しては、当社では責任を負いかねます。

事前に使用可能かをお客様ご自身で十分確認の上、ご使用ください。

※ご使用にあたっては、事前に標準施工仕様書・安全データシート(SDS)をご確認ください。

※標準施工仕様書および安全データシートのご請求は当社へご依頼ください。

※当社の製品は業務用途向けに開発されたものです。業者様以外の方は使用しないでください。

### 本製品について

- あいち産業科学技術総合センター産業技術センターの技術支援によって開発されました。
- 公益財団法人科学技術交流財団による企業連携技術開発支援事業の支援によって開発されました。



**三商株式会社** マテリアル事業部 開発課

<http://www.sansho-inc.co.jp>

開発課

**TEL.0568-89-5507 FAX.0568-89-5509**

〒486-0827 愛知県春日井市小木田町 277

本社

**TEL.052-935-5503 FAX.052-953-5508**

〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵 3-25-32

取扱店

**株式会社 橋梁保全研究所**

〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院1-1-20

花京院スクエア18階

TEL/022-297-6733 FAX/022-397-6736